

神奈川宣言ネットワーク ニュースレター (Vol.2)

<http://www.kanagawadeclaration.jp>

>>>> 持続可能な都市のための 20%クラブ

2004年10月発行

-----

神奈川宣言ネットワークは、環境への取り組みに関するさまざまな情報交換を通じて、主に地方自治体やNGO等による環境配慮活動を促進することを目標に、神奈川県と持続可能な都市のための20%クラブ(事務局：地球・人間環境フォーラム内)が協力して進めるものです。神奈川宣言に賛同した自治体、20%クラブ会員自治体およびワークショップ参加自治体等へお送りしています。

-----

目次

.....

1. 温暖化防止を地域で進めるために【日中韓ワークショップ@葛巻町】  
(その2)

- \*光州市(韓国)～ソーラーシティ光州を目指して
- \*北京天恒可持続発展研究所～中国農村部で進むメタンガス利用
- \*NPO法人・地域循環研究所～地域を変える省エネ授業
- \*飯田市(長野県)～自然エネルギー導入で温室効果ガス10%削減
- \*岩手子ども環境研究所～森と風のがっこうの取り組み

.....

2. 20%クラブと地元NPOが文京区で協働モデル事業をスタート  
～子供たちが「地球防衛隊」を結成、地域の省エネ診断実施

.....

3. 11月4日 20%クラブワークショップ ソウルにて開催決定

.....

1. 温暖化防止を地域で進めるために【日中韓ワークショップ@葛巻町より】

創刊号に引き続き、「持続可能な地域づくりに向けた日中韓ワークショップ」

( 2月21・22日、岩手県葛巻町にて開催 ) で報告のあった地域の取り組みを紹介します。

ワークショップ全体プログラム・開催趣旨

<http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/J/ws2003info.htm>

ワークショップ概要レポート ( 協力団体 : 東アジア情報発信所による )

[http://www.enviroasia.info/japanese/index\\_j.php3?status=n\\_view&w\\_num=1367&c\\_cd=J](http://www.enviroasia.info/japanese/index_j.php3?status=n_view&w_num=1367&c_cd=J)

光州市 ( 韓国 ) ~ ソーラーシティ光州を目指して

「2006年までに代替エネルギー供給率2%達成」を目標にソーラーシティづくりを進める韓国・光州市。太陽エネルギー利用施設の拡充といった普及策だけでなく、太陽エネルギー関連産業の育成にも力を入れています。

北京天恒可持続発展研究所 ~ 中国農村部で進むメタンガス利用

住民の自発性を引き出しつつ、養豚と有機野菜の栽培をメタンガスと堆肥をうまく循環させた「四位一体」ビニールハウスの普及を中国農村部で進めています。また、ミャンマーなどへの国際協力も積極的に進めています。

NPO法人・地域循環研究所 ~ 地域を変える省エネ授業

環境教育 + 費用対効果の高い省エネ施策として、九州各地の自治体で省エネ事業の導入を進めています。家庭から、地域の商店・行政へと子どもたちが飛び出し、地域ぐるみの省エネ行動へと結びついています。

飯田市 ( 長野県 ) ~ 自然エネルギー導入で温室効果ガス10%削減

環境文化都市を目指す飯田市では、自然エネルギーの普及にも積極的。「2010年までに市内世帯の30%に太陽光発電を普及させる」という意欲的な行政の目標設定だけでなく、市民発電を進めるNPOも立ち上がるなど、活発な取り組みを進めています。

岩手子ども環境研究所 ~ 森と風のがっこうの取り組み

「楽しみながら、地域にあるものをつないでいこう」 - 葛巻町でもさらに世帯数の少ない上外川地区の廃校を利用して始まった「森と風のがっこう」に

は、地域の人、地域外の人、子どもだけでなく大人も一緒に活動し、みんなの居場所づくり、地元学の実践等が行われています。

それぞれの発表内容の詳細は

<http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/J/WS2003top.htm>

韓国光州市

<http://www.town.kuzumaki.iwate.jp/>

北京天恒可持続発展研究所

<http://www.snisd.org.cn/>

NPO 法人・地域循環研究所

<http://www.junkan.org/>

飯田市（長野県）

<http://www.city.iida.nagano.jp/index.shtml>

岩手子ども環境研究所

<http://www5d.biglobe.ne.jp/~morikaze/>

---

## 2. 20%クラブと地元 NPO が文京区で協働モデル事業をスタート

【子ども達が「地球防衛隊」を結成、地域の省エネ診断実施】

NPO 法人・環境ネットワーク文京と 20%クラブが協力し、全国地球温暖化防止活動推進センターの「地域協同実施排出抑制対策推進モデル事業」として今年 7 月から実施しています。小学生たちが学区内の家庭や商店を訪問し、「省エネ御用聞き」として省エネ行動メニューを作成し、地域全体の温暖化防止につなげようという試みです。

モデル事業の詳細は

<http://www.kanagawadeclaration.jp/ENB.htm>

---

## 3. 2004 年度日中韓ワークショップを韓国・ソウルで開催します

テーマ：温暖化防止に向けた日本・中国・韓国の協力関係の構築を目指して

日時：2004 年 11 月 4 日午後

場所：韓国・ソウル（梨花女子大学 Samsung 館＜予定＞）

主催：持続可能な都市のための 20%クラブ、東アジア環境情報発信所、

KFEM（韓国環境運動連合）など

言語：日本語、中国語、韓国語（逐次通訳）

20%クラブでは、日本国環境省の支援を受け、3カ国の地方自治体の代表者を対象に、自治体間の温暖化防止に向けた具体的な協力関係の構築について話し合うためのワークショップを開催します。今回その成果は、3カ国のNGO・NPOが市民レベルでの環境調和型地域づくりの方策を話し合う「第2回東アジア環境市民会議」（11月5日開催予定）にインプットし、地域づくりの主体として大きな役割を担うNGO・NPOとの意見交換も行われる予定です。

なお、ワークショップの結果として出た具体的な日本・中国間の協力関係構築の提案等には、今後20%クラブが日本の国際協力機構（JICA）等、国際援助機関に働きかけ、具体的なプロジェクト化に向けサポートを行うことを検討しています。

---

【20%クラブでは、会員自治体の取り組み情報・新規会員を募集しています】

会員自治体の方へ：新しい環境への取り組み情報をお寄せ下さい  
会員自治体さんからの新しい取り組みに関する情報をお待ちしています。  
ユニークな取り組みについては、今後ニュースレター等で紹介させていただきます。

加入自治体を募集しています

20%クラブは、積極的な環境施策に取り組む国内41自治体、海外26自治体が加入する、国際的なネットワーク組織です。情報交換を今後より一層進めるため、積極的な環境施策を進める都道府県・市町村の新規加入をお待ちしています（20%クラブの設立経緯、活動内容、会員サービス内容等に関しては下記HPご参照下さい）。

20%クラブとは？

<http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/J/20introj.htm>

20%クラブ会員自治体リスト

<http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/J/memberlistj.htm>

---

掲載内容の印刷、ウェブ上での複製・転載等のご相談下さい（お知り合いやMLへのメールでの転送は歓迎です）。内容に関するご意見・ご質問は下

記事事務局まで。

編集・発行 / 持続可能な都市のための 20%クラブ事務局

(財)地球・人間環境フォーラム内

〒105-0001

東京都港区虎ノ門 1 - 18 - 1 虎ノ門 10 森ビル 5 階

TEL:03-3592-9735 FAX:03-3592-9737

E-mail:yokochi-gef@nifty.com

【20%クラブ】

URL:<http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/>

【神奈川宣言ネットワーク】

URL:<http://www.kanagawadeclaration.jp/>